

(学校運営協議会・報告様式)

令和4年度 第5回 桜島小学校 学校運営協議会 実施報告書

1 日 時 令和5年1月19日(木) 16:50~17:45

2 場 所 家庭科室

3 あいさつ (委員長)

委員長あいさつ

三重県もコロナ感染者数が増加傾向にある。協力体制をとるにあたって、様々な対策を講じながら協力していきたい。

鈴鹿市の児童生徒におけた不審メールの対応について、玉桜パトロール隊、民生児童委員、安心安全見守り隊、地域の方々等に声をかけ、登下校の見守りをする予定。

4 協議

(1) 学校評価について

○学力保障

(重点取組)・子どもが見通しをもって思いや疑問をもち実現・解決する
授業づくり

・一人ひとりの子どもの学びの充実・学力の定着

○特別支援教育

(重点取組)・配慮・支援が必要な児童への取組の充実

・多文化共生教育の取組の充実

○人権教育

(重点取組)・自尊感情を高める取組の充実

・周りの人を大切にする仲間づくりの充実

○生徒指導

(重点取組)・よりよい生活態度、生活習慣の確立

・あいさつ運動の工夫・充実

○地域とともにある学校づくり

(重点取組)・命を守る取組の充実

・地域ボランティアの協力体制の推進

各項目の成果と課題について報告。

(委員長から)

・桜島の校区は外国籍の家族が多い。

昔と比べると単身ではなく、世帯で済んでいる方が多くなってきた。

子どもは日本語が話せるが、保護者は日本語が難しい方もみえる。

・様々な取組を行ってもらっている。教員の働き方改革はどうか。教員の数が増えれば、働き方改革にもつながるのではないか。

(学校)

・桜島小は、外国籍児童が多く、子どもたちが自然に様々な国や地域の文化と触れ合うことができている。

・市制80周年のレガシー事業は学校の特色を生かし、多文化共生の取組を行った。

5 教育委員会から

教育支援課

- ・不審者メールにも早々に対応していただき、ありがたい。
- ・学校関係者評価について、関係者からの意見は来年度の学校体制について大きく関わってくる場所である。よろしく願いたい。

今後の予定

第6回学校運営協議会の連絡

以上